



報道発表資料の配付日時 11月9日(水) 14時00分

発表項目 (行事名)	赤れんが庁舎改修事業PRパネル展について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)は、重要文化財として国の指定を受けた、北海道を代表する歴史的建造物ですが、昭和43年の復元工事以来50年以上経過し、各所に劣化が著しく進行しています。</p> <p>道では、平成30年の北海道命名150年目を契機として、先人から受け継いだ貴重な財産である「赤れんが庁舎」の歴史的価値を保存し、次の世代に引き継ぐため、現在、大規模改修を行っています。</p> <p>赤れんが庁舎の歴史的価値やリニューアルの内容について、全道の皆様に知っていただくため、全道各地で開催しているパネル展を、この度、留萌振興局において次の日程で開催しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催日時 令和4年(2022年)11月10日(木)～15日(火)</p> <p>2 開催場所 留萌振興局1階 道民ホール (留萌市住之江町2丁目1-2)</p> <p>3 内容 (1) パネル展 赤れんが庁舎の歴史、リニューアル事業の紹介 (2) 啓発物品の配布 リーフレット、ポケットティッシュ</p>		
参考	添付資料：赤れんが庁舎改修事業概要		

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	留萌振興局総務課 (担当：中島、田中) TEL：0164-42-8402 (ダイヤルイン) 内線：2112		
-------------	--	--	--



改修工事について

北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）は、重要文化財として国の指定を受けた、北海道を代表する歴史的建造物ですが、昭和43年の復原工事以来50年以上経過し、各所に劣化が著しく進行しています。

道では、平成30年の北海道命名150年目を契機として、先人から受け継いだ貴重な財産である「赤れんが庁舎」の歴史的価値を保存し、次の世代に引き継ぐため、現在、大規模改修を行っています。

改修概要

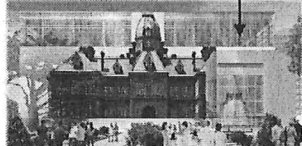
- 保存修理** 外観は昭和43年に復原された現状を維持し、内部は明治44年の火災復旧後の状態を維持・老朽設備の更新
- 耐震改修** 文化財の価値に与える影響が小さい工法を選定（PC鋼棒等）
- バリアフリー化** 文化財の価値を損なわない範囲でのバリアフリー化（エレベーター等）

スケジュール

- 令和元年度 着工
- 令和6年度 工事完了予定
- 令和7年度 リニューアルオープン予定

※仮設見学施設について

令和5年春頃から、仮設見学施設を設置する予定です。
この施設では、庁舎の歴史や工事内容などの紹介をしますので、ぜひお立ち寄りください！



仮設見学施設の外觀イメージ

【改修工事及び仮設見学施設に関するお問い合わせ】

北海道 建設部 建築局 建築整備課
電話：011-231-4111（内線29-884）
FAX：011-232-1092
メール：kensetsu.kenchiku1@pref.hokkaido.lg.jp



赤れんが庁舎
改修事業について

改修後のリニューアルについて

国内外から年間60万人以上が訪れる赤れんが庁舎の発信力と重要文化財としての優れた価値を活かし、北海道観光の呼び水となるよう国内外に向けた歴史文化・観光情報発信拠点として利活用を図ります。

2階 歴史と文化のフロア【展示・催事】

- 北海道の歴史・文化を未来へ継承する展示
- 赤れんが庁舎の重要文化財としての価値を示す展示
- 眺望を活かした催事スペース

1階 地域情報とにぎわいのフロア【観光情報・物販・飲食】

- 北海道の魅力を映像等で紹介
- 道内各地域の観光情報発信
- 選りすぐりの道産品を販売するセレクトショップ
- 歴史的空間を活かした飲食スペース

地階 創造と交流のフロア【道民種支援・展示】

- 道民が様々な活動に利用できるスペース
- 開拓絵画展示ギャラリー
- 北海道に関連する各種資料の展示

小屋裏・八角塔【展望】

- 八角塔・屋上バルコニー

【赤れんが庁舎リニューアル・寄附に関するお問い合わせ】

北海道 総務部 行政局 財産課
電話：011-204-5055
FAX：011-232-1139
メール：somu.zaisan1@pref.hokkaido.lg.jp



赤れんが庁舎
リニューアルについて

あなたの支援で、北海道のシンボルともいえる
貴重な「赤れんが庁舎」を次世代に引き継ごう！